

Adobe ColdFusion 9 Web 開発基礎講座

- ユニット 1: 本コースの概要
 - 本コースの内容
 - 本コースのねらい
 - 本コースを受講する上での前提要件
 - 本コースの形態
- ユニット 2: ColdFusion の紹介
 - 動的な Web ページの利点
 - 静的 Web ページ
 - 動的 Web ページとは？
 - ColdFusion とは？
 - ColdFusion マークアップ言語 (CFML)
 - ColdFusion のコンポーネントとその機能
 - クライアントサイドのテクノロジー
 - ColdFusion 開発環境の設定
 - 開発環境の確認
 - Dreamweaver を利用する
 - サイトの作成
 - 新規ページの作成
 - ColdFusion 変数を生成する
 - ローカル変数を<cfset>で生成する
 - 変数を参照する
 - 変数を表示する
 - <cfoutput>を使う
 - ファイルをインクルードする
 - <cfinclude>タグ
 - コードをコメントにする
 - コメントの作成
- ユニット 3: データベースコンテンツのパブリッシュ
 - データベースへの接続
 - リレーショナルデータベースを理解する
 - データベースドライバを使用する
 - データソースを使用する
 - データベーステーブルのクエリー

- <cfquery>を理解する
- 結果データを理解する
- デバッグデータを表示する
- ColdFusion Administrator デバッグ
- データベースデータを表示する
- <cfoutput>を使用する
- 動的テーブルツールを利用する
- クエリーにより戻された追加情報
- ColdFusion 関数を使う
- ユニット 4: ColdFusion を使ったフォームの構築
 - HTML フォームとは何か？
 - HTML フォームコントロール
 - 完成したフォームの例
 - デバッグ出力の有効化
 - 自己送信フォーム
 - フォームの送信を判断する
 - <cfif>による条件処理
 - IsDefined()を使用する
 - フォーム変数の評価
 - <cfparam>タグ
 - ColdFusion フォームの紹介
 - ColdFusion フォームへの変換
 - <cfselect>を使用する
 - <cfinput>を使用する
- ユニット 5: 検索インターフェイスの構築
 - ダイナミックなクエリーでフォームデータを使用する
 - 条件節
 - フォームデータを保護する
 - preservedata を使用する
 - ダイナミックな SQL を作成する
 - 複数の検索条件を使用する
 - ダイナミックな SQL ステートメントを作成する
 - 適切な SQL を生成
 - ダミーの WHERE 節
 - テキスト検索を使用する
 - リスト検索を使用する

- ユニット 6: ドリルダウンインターフェ이스の構築
 - ダイナミックな URL パラメータを使用する
 - クエリー列を作成する
 - ダイナミックな URL パラメータ
 - データのドリルダウンの作成
 - データドリルダウンのページ
- ユニット 7: 新規データの挿入
 - 挿入インターフェイスを構築する
 - 挿入 FORM ページを作成する
 - 挿入フォームの例
 - ColdFusion の検証
 - 検証方法を理解する
 - Validation 属性を使用する
 - クライアントサイドの検証を使用する
 - サーバーサイドの検証を使用する
 - カスタム検証
 - 挿入の ACTION ロジックを作成する
 - INSERT と共に<cfquery>を使用する
 - 処理フローをリダイレクトする
 - <cflocation>タグ
 - 処理フローをリダイレクトする
- ユニット 8: データの更新
 - データベースデータの更新
 - 更新 FORM ページを作成する
 - 更新のためのプライマリキーを提供する
 - HTML フォームに事前入力する
 - 更新ロジックを作成する
 - SQL の UPDATE と共に<cfquery>を使用する
- ユニット 9: テンプレートの再利用
 - コードを再利用する
 - カスタムタグを使用する
 - ユーザー定義関数を使用する
 - UDF の検出
 - ColdFusion コンポーネント
 - CFC を検出する
- ユニット 10: アプリケーションのセキュリティ

- ColdFusion ログインウィザードを使用する
- ウィザードを使用する
- ログインページ
- ログインをカスタマイズする
- アプリケーションフレームワークを使用する
- アプリケーション変数を使用する
- アプリケーション変数をセットする